

岡九州クボタモデルのFTをはじめ、小まで各馬力帯が並べられ、にベストマッチブルメントに強くアピール

は6条植えの1フ付き田植セル5条植えコンバインでWR460として展示さ

与真展示・商ブーでは、3にも及ぶ中古がされた。な八気のパワクことで、お目機をじっくり写者の姿が多

季を革新するとして、K。乾燥機もえる化する。紹介された。ナーでは、夕のオリジ「八魚姫」で紹介。

方式11電動
全長×全幅×全高113

A-4L/3L/0L
全長×全幅×全高113

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L

三晃精機(株) (笹岡元)に着目したビジネスと信社長・奈良県大和町7のてもらおうというアイ13)が6月26日、NHデア満載の機械が開発K大阪放送局の地域情されてるんです」と、報番組「おはよう関西」斜面でも100kgの荷で午前7時50分から5物を運べる同社の電動運搬車を紹介。笹岡社な中小企業」コーナーに登場した。「日本一明るい経済新聞」編集長で四條暇大生客員教授の竹原信夫さんが、アイデア満載の農機具で注目される企業と紹介した。

NHK番組で紹介

アイデア満載の農機開発

三晃精機 開発の血や肉になる」
と今も現場の声を大切



商品開発への思いを語る笹岡社長 (左、NHKの画面から)

押すとモーターでタイヤにしている。ヤが回転し重い収穫物 笹岡社長は「お客さまも楽に運べ、使っているの困りごとをいかにた68歳の女性農家は的確に100%以上の「助かります。ほんま 答えを出せるか。それに楽にスッと行ってと一番大事なことは驚くれる」とほえんだ。きがなかったら駄目。同社は創業57年で10単にできませんでした。売名が働いている。もとれませぬ。それが商もとは工作機械をつく 品開発成功の秘訣だとしていたが、笹岡社長 思います」と開発商品が「農家さんが何に困への思いを口にした。

屋外会場ではクボタ野菜関連機械の実演、管理機試乗コーナー、パワク口試乗コーナーや直進キープ機能付き田植機の試乗コーナーが設置され、関心を集めていた。

0.5質量1125kg
ホッパー容量1500L
▽適応馬力29.4kg
(40PS)以上▽散布幅(片側)11600×1400mm
▽作業速度114.5km/h
▽作業能率118.5%
▽装着方法114分/10mm
11日農工標準オートヒッチI・II兼用



置くだけで消臭除菌効果があるゲルタイプの「クリーンデオ」

要で、仕上げ用の塗料を直接、亜鉛系塗料以外であればどの塗料でも塗ることができる。さびの表面に直接塗るだけで面倒な前処理が要らず、作業工程を短縮できる。

通常温度の場合は塗ってから約2時間で乾燥。素早く乾かす場合は、ドライヤーやヒーターで1

通常温度の場合は塗ってから約2時間で乾燥。素早く乾かす場合は、ドライヤーやヒーターで1

通常温度の場合は塗ってから約2時間で乾燥。素早く乾かす場合は、ドライヤーやヒーターで1